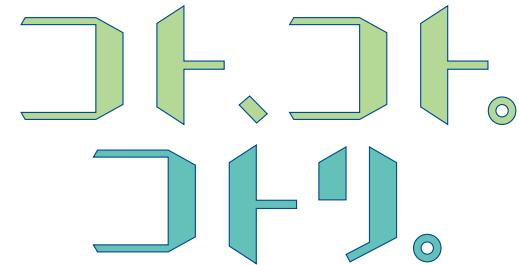




時計台 1985 30.0×28.1 銅版画

南桂子展



2019年2月2日[土] - 4月11日[木]

開催期間 2019年2月2日[土] - 4月11日[木]
 休館日 月曜日（2月11日は開館）、2月12日[火]
 開館時間 11時～17時（土日祝は10時開館・最終入館はいづれも16時30分）
 ナイト〃コージアム◆会期中の第1・3金曜日（2月15日、3月1日、3月15日、4月5日）
 20時まで開館・最終入館19時30分

展示会場 // ヨゼ浜口陽二・ヤマサコレクション
 入館料 一般 600円／大学・高校生 400円／小・中学生 無料
 お問い合わせ // ヨゼ浜口陽二・ヤマサコレクション
 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1-35-7
 Tel 03-3665-0251 Fax 03-3665-0257
 Mail musee@yamasa.com Web <http://www.yamasa.com/musee/>



[上段右]「鶴」 1988 銅版画 42.2×35.1
 [上段左]「冬」 c.1965 銅版画 38.7×28.9
 [下段右]「ノルマンディの教会」 1969 銅版画 30.6×28.8
 [下段左]「サボテンと塔」 1978 銅版画 35.7×28.2

関連イベント

「色と線の重なり」 友禅染め・ワークショップ

手描き友禅の技法を用いて制作を行います。

友禅染めで使用される、糸目糊と呼ばれる細い線の表現は、南桂子の作品にも通じる趣があります。

講 師	クワバラマキコ（手描友禅職人・染め工房造舎）
日 時	2019年3月10日（日）
時 間	【午前】10:30 - 12:30 【午後】14:00 - 16:00
参 加 費	20000円+入館料
申 込	2019年2月5日（火）12:00より 電話にて受付開始（先着順）

*10歳以下の子様は必ず保護者同伴でご参加ください。



展覧会概要

コト、コト。コトリ。

耳を傾けると、小さく物音の聞こえてきそうな風景。生い茂る草花の中から、森の小道から、木々の隙間から。微かな音が、作品世界の物語を絶やすことなく紡ぎだすようです。

南桂子（1911-2004）の作品は、無数の繊細な線を銅版に彫ることで作り上げられています。富山県に生まれた南は、高等女学校時代から絵画や童話の制作に励み、戦後、浜口陽三との出会いを機に銅版画の道へと歩を進めました。鳥や少女を主人公にしたその作品はユニセフの発行物に採用されるなど、世界的に高く評価されています。本展では、南桂子の銅版画約50点と、浜口陽三の銅版画約15点を展示します。

作品の世界の中へ、身を乗り出して覗いてみれば、その住人たちの息遣いを感じられるかもしれません。

